



2023年10月2日  
SAKANA&JAPAN FESTIVAL実行委員会  
発見! ふくしまお魚まつり実行委員会

# 日本最大級の魚介グルメフェスがお台場で初開催! SAKANA&JAPAN FESTIVAL2023 魚ジャパンフェス in お台場 同時開催

## 発見! ふくしまお魚まつり 「食べて応援! ニッポンの幸」エリアも 2023年11月23日(木・祝日)~26日(日) 東京都江東区・お台場青海地区特設会場



全国各地の魚介グルメが大集合する「SAKANA&JAPAN FESTIVAL2023 (魚ジャパンフェス) in お台場」(主催・SAKANA&JAPAN FESTIVAL実行委員会)が2023年11月23日(木・祝日)~26日(日)の4日間、東京都江東区のお台場青海地区P区画特設会場で開催されます。東日本大震災からの復興応援を目的に、「常磐もの」と呼ばれる福島の魚介を使った料理が味わえる「発見! ふくしまお魚まつり」(主催・発見! ふくしまお魚まつり実行委員会)を同時開催。さらに、北海道・三陸エリアを中心に厳選した魚介料理を集めた「食べて応援! ニッポンの幸」エリア(特別協力・発見! ふくしまお魚まつり実行委員会)も設けます。累計来場者が150万人を超える日本最大級の魚介グルメフェスがさらにパワーアップします! おいしく食べて、日本の「魚食」をもっともっと応援してください!

公式ホームページ (<https://37sakana.jp/sjfesodaiba/>)



# SAKANA&JAPAN FESTIVAL (魚ジャパンフェス) 全国各地の魚介&ご当地グルメが大集合！



魚ジャパンフェスは、四方を海に囲まれた日本の大切な食文化で、栄養豊富な「魚食」の活性化を目的に開催している日本最大級の魚介グルメフェスティバルです。マグロやノドグロ、サーモン、サンマ、ウニ、カニ、イクラなど海の幸が大集合。旬で新鮮な魚介を使った海鮮丼、全国各地に伝わる漁師飯や郷土料理のほか、海鮮ラーメンや海鮮パエリアなど和洋中の魚介グルメが味わえます。毎年2月に東京・代々木公園で、3月に大阪で開催。お台場では初開催となります。毎年11月に東京・日比谷公園で開催していた「ジャパン フィッシャーマンズ フェスティバル」を同公園の再開発に伴い、会場を変更し名称も改め、新たなスタートを切ります。2023年2月の代々木公園でのフェスには、4日間で過去最高となる20万人が来場しました。

## 発見！ふくしまお魚まつり 「常磐もの」を食べてふくしまを応援しよう！



親潮と黒潮がぶつかる福島県沖の海域は、「常磐もの」と呼ばれるおいしい魚介類の宝庫です。「発見！ふくしまお魚まつり」は東日本大震災からの復興応援を目的に開催。ノドグロやヒラメなど福島各地の旬で新鮮な魚介を使った海鮮丼のほか、うに貝焼きやさんまのポーポー焼き、ほっき飯などの郷土料理、パエリアやラーメン、エスニック料理などをご用意。福島の地酒やワインも一緒にお楽しみいただけます。

## 食べて応援！ニッポンの幸エリア 北海道・三陸の魚介料理を厳選

「発見！ふくしまお魚まつり」と連携し、北海道・三陸地域を中心に厳選した魚介料理を集めた「食べて応援！ニッポンの幸」エリアを設けます。東京電力福島第1原子力発電所のALPS処理水の海洋放出により、中国が日本の水産物を全面禁輸とするなど影響が広がるなか、日本の海の幸のおいしさを発信し、日本の漁業・水産業を応援することが目的です。



※「発見！ふくしま」は、福島県産品のおいしさや魅力を伝えることを目的に、東京電力ホールディングスが取り組んでいる活動です。

# 日比谷公園から注目エリアのお台場へ

会場は約1万7000平方メートルの広大な敷地面積を持ち、「肉フェス」や「オクトーバーフェスト」などさまざまなイベントが行われている注目エリア。「ゆりかもめ」の台場駅と東京国際クルーズターミナル駅、りんかい線の東京テレポート駅など、各方面からのアクセスは抜群。ダイバーシティやフジテレビなど大規模商業施設も集積し、いつも多くの人でにぎわっています。



## 開催概要

名称	SAKANA&JAPAN FESTIVAL2023 (魚ジャパンフェス) in お台場	発見！ふくしまお魚まつり & 食べて応援！ニッポンの幸エリア
主催	SAKANA&JAPAN FESTIVAL 実行委員会	発見！ふくしまお魚まつり実行委員会
後援 (申請中)	水産庁	復興庁／経済産業省／福島県
開催日時	2023年11月23日(木・祝日) 午前10時～午後8時 24日(金) 午前10時～午後8時 25日(土) 午前10時～午後8時 26日(日) 午前10時～午後6時 ※営業時間は予定	
会場	東京都江東区のお台場青海地区P区画特設会場	
開催趣旨	全国各地の魚介料理を提供する食フェスを通じ魚食の活性化を図るとともに、地域の発展に貢献する	
総店舗数	約80ブース	
来場者数 見込み	約15万～20万人	
入場料	無料／飲食代は別途	
会場内の 購入方法	現金または電子マネー (Suica、PASMOなど)	
公式HP	<a href="https://37sakana.jp/sjfesodaiba/">https://37sakana.jp/sjfesodaiba/</a>	